制限付一般競争入札参加業者 様

那覇市·南風原町環境施設組合 管 理 者

回 答 書

件 名: 令和6~7年度 那覇・南風原クリーンセンター防水塗装修繕

| 14+ | 名: 守和6 7年度 那朝・用風原クリー | ーンセンター的水塗装修繕 |
|-----|----------------------|---------------------|
| 仕様書 | 質問疑義内容 | 回答欄 |
| 項目等 | | |
| | 積算における設定工期は19ヶ月でよろし | 18.3ヶ月です。 |
| | いですか? | |
| | | |
| | 積上共通仮設費はありますか? | 別添資料を参照ください。 |
| | | |
| | 直接仮設工事(下記項目)の供用日(積算根 | 管理棟及び渡り廊下外部足場等90日。 |
| | 拠)をご教授下さい。 | 工場棟外部足場等300日 |
| | ① 管理棟 枠組本足場 | 工場棟及び渡り廊下内部足場(脚立足場) |
| | ② 工場棟 枠組本足場 | は30日 |
| | 内部仕上足場(棚足場) | |
| | ③ 渡り廊下 枠組本足場 | |
| | 内部仕上足場(棚足場) | |
| | | |
| | | |
| | 工期(工期係数)のご教示をお願い致しま | 18.3ヶ月です。 |
| | す。 | |
| | | |
| | 管理棟、工場棟、渡り廊下の枠組本足場、 | 管理棟及び渡り廊下外部足場等90日。 |
| | 安全手摺、ネット状養生シート張りそれぞ | 工場棟外部足場等300日 |
| | れの共用日数のご教示をお願い致します。 | 工場棟及び渡り廊下内部足場(脚立足場) |

| | | は30日 |
|-------|-----------------------|---------------------|
| | | |
| 管理棟 | 工事別集計表・直接仮設工事①枠組本足場 | 管理棟及び渡り廊下外部足場等90日。 |
| P-1項1 | (手すり先行方式)・安全手すり・ネット状 | 工場棟外部足場等300日 |
| 工場棟 | 養生シート張り等の存置期間をご提示く | 工場棟及び渡り廊下内部足場(脚立足場) |
| P-1項1 | ださい。 | は30日 |
| | 工事別集計表・直接仮設工事①内部仕上足 | |
| | 場等の存置期間をご提示ください。 | |
| | | |
| | | |
| P-5 | 工場棟・環境配慮改修工事(アスベスト含有 | 外装下地調整材にアスベスト含有である |
| A-21図 | 建材除去)にて仕上げ表、腰壁・玄関庇アス | が、劣化箇所は施工数量調査で確定としま |
| 面 | ベスト含有とあるが劣化調査図及び集計 | す。 |
| | 表に数量記載が有りません。指示くださ | |
| | V'o | |
| | | |
| P-5 | 工場棟-環境配慮改修工事(アスベスト含有 | 設計時の劣化調査図は一層分のみである |
| A-44図 | 建材除去)にて欠損20箇所とあるが、劣化調 | 為、数量表の個所数は面積案分想定してい |
| 面 | 査図2箇所ひび割れ30箇所とあるが、劣化 | ます。 |
| | 調査図3箇所はがれふくれ150箇所とある | 見積時には数量表を正としてください。施 |
| | が劣化調査図15箇所集計表、劣化調査図の | 工数量は施工数量調査後確定します。 |
| | どちらの数量が正ですか。 | |
| | | |
| P-5 | 仕上げ表ではNo.1・2 ランプウェイ外 | ランプウェイは今回工事対象外です。 |
| A-21図 | 壁・S造図・腰壁アスベスト含有と有るが、 | |
| 面 | 劣化調査図及び集計表に数量記載があり | |
| | ません。ご指示ください。 | |
| | | |
| | 現場説明書アスベスト含有工事空気中の | 共通仮設で6箇所×2回で計上していま |
| | アスベスト粉塵濃度測定を行うと有りま | す。 |
| | すが、工事別集計表にはヶ所数及び分析費 | |
| | が有りません。ご指示ください。 | |

P-1 集計表

直接仮設工事(管理棟・工場棟・渡り廊)の 足場、ネット等の共用日数をご指示くださ

工事費等内訳書記入例にて材料費・1式、 施工費・1式と記載が有りますが、材料費、 施工費と振り分けることが出来ません。管 理棟①1式、工場棟②1式、渡り廊下③1 式と記載して提出して宜しいでしょうか。

管理棟及び渡り廊下外部足場等90日。

工場棟外部足場等300日

工場棟及び渡り廊下内部足場は30日

工事費内訳書の2 内訳における1 直接工 事費 (適用①+②+③+④+⑤+⑥+⑦) の内 訳は下記の通りとします。

- ① 直接仮設費
- ② 防水改修修繕
- ③ 外壁改修修繕
- ④ 塗装改修修繕
- ⑤ 内装改修修繕
- ⑥ 環境配慮改修修繕
- ⑦ 発生材処理

A-2図 面

防水改修工事、その他にてウレタン途膜防し、量見のとおりです。 水下地はポリマーセメントモルタルで平 滑に補修する事と有りますが、既存塗膜防 水の上にポリマーセメントを挟んでその 上に塗膜防水をすると、薄塗のポリマーセ メントが割れて新設の防水層が浮く恐れ が有ります。既存防水層の劣化部・浮き部 分の部分的な下地処理と考えて宜しいで しょうか。

又、今回既存の防水層を除去しない仕様に なっています。既存防水層の接着が確認で きれば、特別な下地処理は行わないでも宜 しいでしょうか?

A-7図

面

外部仕上げ表 b屋根(芝下)の改修後にウ レタン塗膜防水X-2と記載されていますが 水廻りになる為、一般的なウレタン塗膜防 水では性能的に厳しいと思われます。花壇 の内側を施工できる他の塗膜防水での施

必要に応じて施工時協議致します。

工と考えて宜しいでしょうか?

図面A7、21、31、32、36、45、49、50、52に下地調整材はセメント系下地調整材 C-2とする。(Pコン穴埋め処理部はCM-2にて処理後、下地下地調整材塗とする)と有りますが既存吹付塗装がされている事から、部分的にめくれ部や劣化除去した部分補修と考えて宜しいでしょうか。

貴見のとおりです。

工場棟の既存外壁に○模様が多数ありますが、図面、集計表共復旧の記載が有りません。改修塗装では○模様は塗りつぶしと考えてよろしいでしょうか。

改修塗装では既存と同じ色彩模様とします。 す。

各棟共通 防水改修工事で今回の使用では既存防水層の除去がありません。既存防水層の劣化により、部分的に除去等が発生した場合は、追加工事として別途協議すると考えてよろしいでしょうか。

貴見のとおりです。